

目次

[試験解説]	3	
● 令和4年5月実施試験問題（日整連 登録）	29	令和4年5月
解説	35	
● 令和3年5月実施試験問題（日整連 登録）	46	令和3年5月
解説	52	
● 令和2年8月実施試験問題（日整連 登録）	62	令和2年8月
解説	68	
● 令和元年5月実施試験問題（日整連 登録）	78	令和元年5月
解説	84	
● 平成30年5月実施試験問題（日整連 登録）	94	平成30年5月
解説	100	
● 平成29年5月実施試験問題（日整連 登録）	111	平成29年5月
解説	117	
● 平成28年5月実施試験問題（日整連 登録）	128	平成28年5月
解説	133	
● 平成27年5月実施試験問題（日整連 登録）	144	平成27年5月
解説	149	
● 平成26年5月実施試験問題（日整連 登録）	159	平成26年5月
解説	164	
● 平成25年5月実施試験問題（日整連 登録）	175	平成25年5月
解説	180	
● 平成24年5月実施試験問題（日整連 登録）	191	平成24年5月
解説	196	
● 平成23年7月実施追試験問題（日整連 登録）	207	平成23年7月
解説	212	
あとがき～口述試験体験談～	221	

自動車整備技能登録学科（口述）試験

[一級小型自動車]

問題用紙

【試験の注意事項】

1. 試験は問題1と問題2があり、試験時間はそれぞれ5分です。問題1が5分以内に終了した場合、試験開始後5分のブザー吹鳴まで問題2には進めません。
2. 試験開始のブザー吹鳴と同時に試験時間がカウントされるので、入室後は速やかに氏名（フルネーム）を申し出て、問題1に進みなさい。
3. 試験中、試験委員に対して受験者としてふさわしくない言葉づかい・態度があった場合は、減点の対象となります。
4. 試験終了後は、この問題用紙を持ち帰ってください。

【不正行為等について】

1. 携帯電話等の電子通信機器類は、試験会場に入る前に必ず電源を切って、カバン等に入れておいてください。
2. 試験時間中（試験会場内）において、携帯電話等の電子通信機器類を使用した場合は、不正の行為があったものとみなし、試験を停止し、又は、その試験を無効とすることがあります。
3. 登録試験に関して不正の行為があったときは、当該不正行為に関係ある者について、その試験を停止し、又は、その試験を無効とすることがあります。

この場合において、その者について、3年以内の期間を定めて登録試験を受けさせないことがあります。

問題1. サトウ様は、「走行中に異音が発生する。」という症状の点検を依頼するため、本日、自動車に乗って整備工場を訪れた。下記の情報をもとに、依頼に関する「基本的な問診」を実施しなさい。

なお、問診後に試験委員が点検方法などについて質問するので答えなさい。

続いて、この自動車の電気装置において、法令（自動車点検基準）で「2年毎」に実施するよう定められている点検項目について、試験委員の求めに応じて回答しなさい。

〔自動車に関する情報〕

自動車の種類	小型四輪自家用乗用車	
初度登録年月	平成23年11月	
エンジン	電子制御式ガソリン・エンジン	
総排気量	1.5L	
駆動方式	FF 2WD	
トランスミッション	CVT	
サスペンション	フロント	独立懸架式ストラット型
	リヤ	車軸懸架式トーション・ビーム型
ブレーキ	フロント	ディスク式
	リヤ	ドラム式
年間走行距離	約8,000km	
総走行距離	84,000km	
自動車の乗車定員	5人	
その他	この自動車は、平日は通勤に、土日はレジャーや買い物に使われている。	

メモ欄

問題2. タナカ様から、「加速が悪い。」及び、「左リヤ・ドアの集中ドア・ロックが効かない。」という故障の修理と、「1年定期点検整備」及び「日常点検整備」の依頼があり、必要な点検整備作業を行った。

1. 試験委員の指示に従って点検整備記録簿の情報をもとに、次の(1)～(2)の順序で説明しなさい。

- | |
|-----------------------------------|
| (1) 依頼された故障の内容、修理内容及び修理後の確認結果について |
| (2) 点検整備記録簿の次の項目について |
| ① 交換した項目 |
| ② 調整及び測定の数値のある項目 |

なお、試験の都合上、以下のとおり留意して下さい。

- ① 点検整備記録簿、交換部品を試験委員に向けて説明する必要はない。
- ② 点検整備記録簿には必要事項を書き込んでもよい。
- ③ 整備保証の適用及び整備料金の説明は行わなくてよい。

2. 上記「1.(1)～(2)」の説明終了後、試験委員が「特定整備のうち、電子制御装置整備の対象となる装置」について質問するので答えなさい。

〔情報〕

1. 自動車に関する情報

自動車の種類	小型四輪自家用乗用車	
初度登録年月	平成24年5月	
エンジン	電子制御式ガソリン・エンジン	
総排気量	1.5L	
駆動方式	FF 2WD	
トランスミッション	CVT	
ブレーキ	フロント	ディスク式
	リヤ	ドラム式
年間走行距離	約5,000km	
総走行距離	50,000km	

2. 点検整備作業等

- (1) 「**加速が悪い。**」及び、「**左リヤ・ドアの集中ドア・ロックが効かない。**」という故障の修理と1年定期点検整備及び日常点検整備を実施した。(作業内容は点検整備記録簿のとおり)
- (2) エンジン・オイルとオイル・フィルタはタナカ様の依頼により交換した。
- (3) 故障修理での部品交換は、タナカ様に連絡して了承を得てから行った。

特定整備記録簿(1年定期点検用点検整備記録簿写)

点検の結果及び整備の概要

(※H1年、5,000km以下の走行距離によって点検で検出する項目)
(※OBDは車載式故障診断装置を示す。)

依頼者(使用者)の氏名又は名称
タナカ
住所
省路

自動車登録番号又は車両番号又は車台番号
省路
点検(整備)時の走行距離
50,000 km

自家用車等・別添紙C

注 二年間有効

点検結果		整備状況		交換		調整		清掃		その他	
点検項目	結果	整備項目	内容	交換項目	内容	調整項目	内容	清掃項目	内容	その他	備考
エンジンルーム点検	オイル交換 エンジンオイルのレベルを確認し、必要に応じて交換。	点検結果 エンジンオイルのレベルは正常。	交換 エンジンオイルを交換。	調整 エンジンベルトのテンションを確認し、必要に応じて調整。	調整 エンジンベルトのテンションは正常。	調整 エンジンベルトのテンションは正常。	調整 エンジンベルトのテンションは正常。	調整 エンジンベルトのテンションは正常。	調整 エンジンベルトのテンションは正常。	調整 エンジンベルトのテンションは正常。	調整 エンジンベルトのテンションは正常。
エンジン	エンジンオイルのレベルを確認し、必要に応じて交換。	エンジンベルトのテンションを確認し、必要に応じて調整。	エンジンベルトのテンションは正常。	エンジンベルトのテンションは正常。	エンジンベルトのテンションは正常。	エンジンベルトのテンションは正常。	エンジンベルトのテンションは正常。	エンジンベルトのテンションは正常。	エンジンベルトのテンションは正常。	エンジンベルトのテンションは正常。	エンジンベルトのテンションは正常。
ブレーキ	ブレーキパッドの厚さを確認し、必要に応じて交換。	ブレーキディスクの汚れを清掃し、必要に応じて研磨。	ブレーキパッドを交換。	ブレーキディスクを研磨。	ブレーキパッドの厚さは正常。	ブレーキディスクの汚れは正常。	ブレーキパッドの厚さは正常。	ブレーキディスクの汚れは正常。	ブレーキパッドの厚さは正常。	ブレーキディスクの汚れは正常。	ブレーキパッドの厚さは正常。
タイヤ・ホイール	タイヤの空気圧を確認し、必要に応じて調整。	タイヤの摩耗状況を確認し、必要に応じて交換。	タイヤの空気圧を調整。	タイヤを交換。	タイヤの空気圧は正常。	タイヤの摩耗状況は正常。	タイヤの空気圧は正常。	タイヤの摩耗状況は正常。	タイヤの空気圧は正常。	タイヤの摩耗状況は正常。	タイヤの空気圧は正常。
サスペンション	サスペンションの油圧を確認し、必要に応じて交換。	サスペンションの調整を確認し、必要に応じて調整。	サスペンションを交換。	サスペンションを調整。	サスペンションの油圧は正常。	サスペンションの調整は正常。	サスペンションの油圧は正常。	サスペンションの調整は正常。	サスペンションの油圧は正常。	サスペンションの調整は正常。	サスペンションの油圧は正常。
ステアリング	ステアリングの油圧を確認し、必要に応じて交換。	ステアリングの調整を確認し、必要に応じて調整。	ステアリングを交換。	ステアリングを調整。	ステアリングの油圧は正常。	ステアリングの調整は正常。	ステアリングの油圧は正常。	ステアリングの調整は正常。	ステアリングの油圧は正常。	ステアリングの調整は正常。	ステアリングの油圧は正常。
冷却系	冷却水のレベルを確認し、必要に応じて補充。	冷却水の汚れを確認し、必要に応じて交換。	冷却水を補充。	冷却水を交換。	冷却水のレベルは正常。	冷却水の汚れは正常。	冷却水のレベルは正常。	冷却水の汚れは正常。	冷却水のレベルは正常。	冷却水の汚れは正常。	冷却水のレベルは正常。
電気系	バッテリーの電圧を確認し、必要に応じて充電。	バッテリーの液量を確認し、必要に応じて補充。	バッテリーを充電。	バッテリーを補充。	バッテリーの電圧は正常。	バッテリーの液量は正常。	バッテリーの電圧は正常。	バッテリーの液量は正常。	バッテリーの電圧は正常。	バッテリーの液量は正常。	バッテリーの電圧は正常。
その他	車体塗装の劣化を確認し、必要に応じて補修。	車体塗装の剥離を確認し、必要に応じて剥離除去。	車体塗装を補修。	車体塗装を剥離除去。	車体塗装の劣化は正常。	車体塗装の剥離は正常。	車体塗装の劣化は正常。	車体塗装の剥離は正常。	車体塗装の劣化は正常。	車体塗装の剥離は正常。	車体塗装の劣化は正常。

車載式故障診断装置点検		交換部品等		数量		備考	
項目	結果	部品名	数量	項目	結果	備考	備考
点検結果	正常	エンジンオイル	3.0 L	交換部品等	数量	備考	数量
点検結果	正常	オイルフィルタ	1	オイルフィルタ	1	備考	1
点検結果	正常	オイルコントロールバルブ	1	オイルコントロールバルブ	1	備考	1
点検結果	正常	エアフィルタ	1	エアフィルタ	1	備考	1
点検結果	正常	ワイパーブレード	1	ワイパーブレード	1	備考	1
点検結果	正常	ブレーキパッド	1	ブレーキパッド	1	備考	1
点検結果	正常	ブレーキディスク	1	ブレーキディスク	1	備考	1
点検結果	正常	タイヤ	1	タイヤ	1	備考	1
点検結果	正常	サスペンション	1	サスペンション	1	備考	1
点検結果	正常	ステアリング	1	ステアリング	1	備考	1
点検結果	正常	冷却系	1	冷却系	1	備考	1
点検結果	正常	電気系	1	電気系	1	備考	1
点検結果	正常	その他	1	その他	1	備考	1

作業場名、所在地、電話番号
省路

点検年月日
令和4年5月8日
整備完了年月日
令和4年5月8日
次回点検年月日
令和5年5月8日
整備主任者の氏名
省路
省路

CO ₂ HC値 (フイットング単位)		タイヤの溝の深さ (1.6mm以上)		ブレーキパッド、ライニングの厚さ	
CO ₂	HC	前輪	後輪	前輪	後輪
0.1	10	5.6 mm	5.3 mm	7.1 mm	3.8 mm
%	ppm	右 5.5 mm	右 5.4 mm	右 7.2 mm	右 3.7 mm
		左 5.6 mm	左 5.3 mm	左 7.1 mm	左 3.8 mm

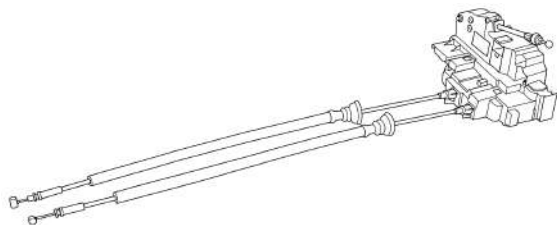
作業場名、所在地、電話番号
省路

問題2 交換部品等

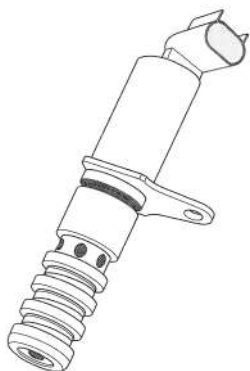
●エンジン・オイル
(図は省略)

●オイル・フィルタ
(図は省略)

●ドア・ロック・アクチュエータ



●オイル・コントロール・バルブ



■ 問題 1 基本的な問診の流れ（令和4年5月）

① 依頼された不具合の確認

『走行中に異音が発生する。』

② 具体的な不具合状況の確認

- 大きな音の発生時を確認する

「どのようなときに発生するか」⇒『走行中は常に発生』

- 大きな音の発生箇所を確認する

「どの辺りから聞こえてくるか」⇒『車両前方左側タイヤハウス付近』

- 大きな音はどのような音であるか確認する

「どのような音であるか」⇒『ゴトゴト音』

③ 不具合の発生時期・発生時間・発生頻度の確認

- 発生時期を確認する

「いつから発生しているか」⇒『2週間前』

- 発生時間を確認する

「いつ発生するか」⇒『時間に関係なく発生』

- 発生頻度を確認する

「発生頻度はどのくらいか」⇒『走行時は常に発生』

④ 事故・整備歴等の確認

- 事故・整備歴等の確認する

「事故、整備歴等があったか」⇒『なし』

⑤ 不具合発生時の走行状態の確認

- 不具合時のシフト・ポジションを確認する

「シフト・レバーの位置」⇒『Dレンジ及びRレンジ』

- 不具合時の速度を確認する

「発生したときの速度」⇒『速度に関係なく発生する』

⑥ 不具合発生時の環境の確認

- 道路状況を確認する

「高速道路・一般道・坂道など」⇒『凹凸路や段差で発生』

- 気象条件を確認する

「天候状況」⇒『関係ない』

- 気温を確認する

「気温」⇒『関係ない』

⑦不具合発生時の自動車の状態の確認

- 警告灯の点灯を確認する

「警告灯の点灯の有無」⇒『点灯しない』

- エンジン状態を確認する

「エンジンの回転速度」⇒『関係ない』

⑧再現性の有無の確認

- 再現性を確認する

「誰が運転しても同じ不具合を感じるか」⇒『誰でも再現できる』

⑨不具合原因の推定と点検予定作業の説明

- 不具合原因の推定（②～⑧の確認により、左フロント・サスペンション関係が原因であると判断）

「走行中は常に“ゴトゴト”という音が発生していることと“凹凸路や段差で音が大きくなる”ことから左フロント・サスペンション関係が原因で“ガタ”が生じ、ゴトゴト音が発生」

- 点検予定作業の説明

「タイヤを上下に動かして“ガタ”の有無を点検。“ガタ”がある場合は、アッパ・サポート・ゴムの劣化または各部のブッシュに“劣化”が原因があると判断。“ガタ”がない場合は、ストラットの劣化により、“しゅう動不良”が考えられる。いずれも交換が必要」

⑩自動車の電気装置において、法令（自動車点検基準）で「2年毎」に実施するよう定められている点検項目について

- 法令でどのような基準になっているか説明

「エンジン・ルーム内の電気配線について、接続部に緩みはないかを手で動かすなどして点検。また、電気配線に損傷がないか、かつクランプに緩みがないか目視などにより点検。電気配線が他部品と干渉する恐れがないかを点検。必要に応じ、シャシ各部の電気配線についても点検」

■ 問題 1 基本的な問診模範解答（令和4年5月）

令和
4年
5月

① 依頼された不具合の確認



アドバイザー

いらっしゃいませ、サトウ様。
今回の不具合現象は「走行中に異音が発生する。」でよろしいでしょうか？

はい。



サトウ様

② 具体的な不具合状況の確認

アドバイザー

「走行中に異音が発生する。」ということですが、それはどのような時に発生しますか？

走行中は常に発生しています。

サトウ様

アドバイザー

その音はどこから発生していますか？

車両の前方左側のタイヤハウス付近から音がします。

サトウ様

アドバイザー

その音はどのような音ですか？

「ゴトゴト」という音がします。

サトウ様

③ 不具合の発生時期・発生時間・発生頻度の確認

アドバイザー

その不具合が発生したのはいつからですか？

2週間前からです。

サトウ様

アドバイザー

その不具合が発生した時間は朝、昼、夕、夜のいつ頃ですか？

時間に関係なく発生します。

サトウ様

アドバイザー

その不具合の発生頻度は、1日で何回、週で何回ぐらいですか？

走行時は常に発生します。

サトウ様

④事故・整備歴等の確認

アドバイザー 事故や整備歴等はありませんか？

ありません。 サトウ様

⑤不具合発生時の走行状態の確認

アドバイザー その不具合が発生したとき、シフトレバーの位置はD、2、1どの位置でしたか？

シフトレバーの位置はDレンジとRレンジしか使用していません。 サトウ様

アドバイザー その不具合が発生する速度は何km/hぐらいですか？

速度に関係なく発生します。 サトウ様

⑥不具合発生時の環境の確認

アドバイザー 道路状況ですが、高速道路、一般道、坂道など、音が発生しやすい状況はありますか？

凹凸路や段差で大きな音が発生します。 サトウ様

アドバイザー 気象条件ですが、晴れや雨など天候状況によって症状は変化しますか？

天気は関係ありません。 サトウ様

アドバイザー 気温によって症状は変化しますか？

気温は関係ありません。 サトウ様

⑦不具合発生時の自動車の状態の確認

アドバイザー その不具合が発生したとき、メータ内の警告灯は点灯しましたか？

警告灯の点灯はありません。 サトウ様

アドバイザー その不具合が発生したとき、エンジン回転数は何回転ぐらいでしたか？

エンジン回転数は関係ありません。

サトウ様

令和
4年
5月

⑧再現性の有無の確認

アドバイザー

再現性ですが、誰が乗ってもその不具合は発生しますか？発生するとき、何か条件はありますか？

誰でも再現できます。

サトウ様

《最後の確認と終了宣言》

アドバイザー

他に何かお気づきの点はございますか？

ありません。

サトウ様

アドバイザー

以上で問診を終了します。

⑨不具合原因の推定と点検予定作業の説明

それでは、質問します。
点検方法を教えてください。

サトウ様

アドバイザー

はい、「車両前方左側タイヤハウス付近から音がする」ということですが、問診から、走行中は常に発生し音が「ゴトゴト」という音と「凹凸路や段差で大きくなる」から左フロント・サスペンション関係の不具合があると考えられます。「アッパ・サポート・ゴムの劣化」や「ストラットの劣化」、「ブッシュ類の劣化」が原因で「ガタ」が生じている場合は異音が発生します。走行距離84,000kmから、単独または同時に劣化があり発生していると考えられます。点検方法はジャッキアップ等を行い、タイヤを上下に動かして「ガタ」を点検します。ガタがあった場合は「アッパ・サポート・ゴムの劣化」または「各部のブッシュの劣化」が原因と判断します。ガタがない場合はストラット内のショック・アブソーバの劣化により「しゅう動不良」が考えられます。いずれも交換が必要となります。

わかりました。

サトウ様

⑩自動車の電気装置において、法令（自動車点検基準）で「2年毎」に実施するよう定められている点検項目について

この自動車の電気装置のうち、法令で2年毎に実施するように定められている点検項目について説明してください。

サトウ様

令和
4年
5月

アドバイザー

はい、道路運送車両法で定められており、2年毎に「電気配線の接続部の緩み及び損傷」についてエンジン・ルーム内の電気配線の接続部に緩みはないか、手で動かすなどして点検します。また、電気配線に損傷がないか、かつクランプに緩みがないかを目視などにより点検します。電気配線が他部品と干渉する恐れがないかも点検します。必要に応じ、シャシ各部の電気配線についても点検します。

わかりました。

サトウ様

最新情報、書籍情報などはHPで。

公論出版



<https://www.kouronpub.com/>

自動車整備士 1級小型口述
問題と解説 令和5年5月受験版

定価 2,200 円 / 送料 300 円 (共に税込)

■発行日 令和4年11月 初版

■発行所 株式会社 公論出版
〒110-0005
東京都台東区上野3-1-8
TEL : 03-3837-5731 (編集)
03-3837-5745 (販売)
FAX : 03-3837-5740
HP : <https://www.kouronpub.com/>